

2020年6月29日 第329号

憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)
http://www.kyodo-center.jp mail: move@zenroren.gr.jp

安倍 9 条改憲NO!ウィメンズアクションに 45 人

おかしいことに、声をあげ続け、変えていこう!

憲法生かせ！税金は兵器よりのち・くらし守る対策に！



安倍 9 条改憲NO! ウィメンズアクションは、6月26日夕、有楽町・イトシア前で行われ45人が参加しました。「おかしいと思うことに声をあげ続け、変えていく」「都知事選は政治を変えるチャンス。選挙に行こう」との決意のこもった発言が相次ぎました。非正規で働いているという男性は、訴えを聞き「同じ気持ちです」と改憲発議に反対する署名に協力してくれました。

憲法共同センターから、全労連の長尾ゆり副議長が訴え。「今、政治が問われている。感染症対策、近頃地震が多く、豪雨などでの大災害の危険性もある。こういう時こそ憲法25条の健康で文化的な生活が送れるようにさせること

と、医療・社会保障、公衆衛生を充実させることが重要。憲法を生かせと訴えていこう」と呼びかけました。また1人10万円の特別定額給付金や企業への持続化給付金の支給について話し「私たちが声をあげ、たたかってきたことで改善させることができた。しかし、金額は不十分で、支給は遅すぎる」と強調。「イージス・アショアの配備が断念された。オスプレイやステルス戦闘機にお金を使うより、いのち・くらしを守るコロナ対策に使うべき」と訴えました。

「私の一言」届いています! その8

憲法共同センター「憲法リーフ」の署名ハガキが返信されて来ています。そこにある「私の一言」欄に寄せられた言葉を紹介します。

今すぐ、武器の爆買をやめてください。私たち中小業者のくらしに安心を!平和にくらせる毎日を!(埼玉県川口市から)。

コロナ口実の憲法「改正」に反対です。人権を無視する緊急事態は反対です。安倍やめろ!(岩手県盛岡市から)。

教育、医療、研究、環境に予算の投入(大量)を。安倍首相は人間として歴代の首相で最低。国民は早く気づくべきです。これからの子ども、若者は戦争にとられるでしょう。幼稚な安倍首相は、国民のいのちはどうでもいいのです。女性にヤジを飛ばす、考えられません(夫人には何も言えません)。イージス・アショア、ステルス戦闘機、オスプレイ、金額がでたらめです。辺野古埋め立ては税金をドブに捨てているのと一緒に。いくらかかるのかわかりません(東京都西東京市から)。